

第63回日本公衆衛生学会総会（島根）ご案内（第3報）

I 開催概要

1. 日 程 平成16年10月27日（水） 午前 開会式，学会長講演，特別講演
午後 学会総会，特別講演，教育講演，メインシンポジウム
一般演題発表，奨励賞受賞者表彰及び講演
終日 紹介ブース・企業展示
10月28日（木） 午前 特別講演，教育講演，シンポジウム，フォーラム
午後 ランチョンセミナー，教育講演，シンポジウム
終日 一般演題発表，紹介ブース・企業展示
10月29日（金） 午前 教育講演，シンポジウム，一般演題発表，紹介ブ
ース・企業展示
2. 会 場 くにびきメッセ（島根県立産業交流会館）
〒690-0826 島根県松江市学園南 1-2-1 TEL：0852-24-1111 FAX：0852-22-9219
3. 総会メインテーマ「地域に根ざした公衆衛生活動」
4. 学会ホームページ <http://www.pd-see.com/63jsph/>
5. 学会長・副学会長
名誉学会長：澄田 信義（島根県知事）
学 会 長：多田 學（島根医科大学名誉教授）
副 学 会 長：中島 雪夫（島根県医師会会長）
副 学 会 長：永田 伸二（島根県健康福祉部長）
副 学 会 長：錦織 勝（島根県環境生活部長）
6. 準備日程
(1)一般演題申込（抄録原稿提出）締切 6月7日（月）必着
郵送による一般演題申込（抄録原稿提出）締切 5月31日（月）必着
（オンライン登録ができない方は4月30日（金）までに運営事務局までご連絡ください）
(2)自由集会申込締切 6月7日（月）必着
(3)抄録集予約締切 8月27日（金）消印有効
(4)紹介ブース申込締切 8月27日（金）必着
7. 第63回日本公衆衛生学会総会事務局
総括事務局
〒690-8501 島根県松江市殿町128
島根県健康福祉部 健康福祉総務課内
TEL：0852-22-5049 FAX：0852-27-6317
学術部会事務局（学術関係・プログラム関係）
〒693-8501 島根県出雲市塩冶町89-1
島根大学医学部 環境保健医学講座公衆衛生学内
TEL：0853-20-2163 FAX：0853-20-2160 E-mail：koshu@med.shimane-u.ac.jp
運営事務局（一般演題・抄録集・紹介ブース・企業展示・自由集会申込）
〒690-0011 島根県松江市東津田町1288
㈱ PLAN・DO（プラン・ドゥ）
TEL：0852-27-0009 FAX：0852-27-0248 E-mail：63jsph@pd-see.com

II プログラム（予定）

学会長講演「地域に根ざした公衆衛生活動」

多田 學（島根医科大学名誉教授）

特別講演

1) 「元気老人の話（仮題）」

日野原重明（聖路加国際病院名誉院長・同理事長）

2) 「世界の感染症の動向（仮題）」

遠藤 弘良（WHO 本部感染症対策・予防及び撲滅部長）

3) 「古代出雲の文化」

藤岡 大拙（島根県立女子短期大学学長）

メインシンポジウム

「健康日本21の中間評価」

シンポジウム

1) 「公衆衛生活動と住民自治」

2) 「8020運動と全身の健康」

3) 「地域・職域におけるメンタルヘルス—自殺予防を中心に—」

4) 「地域リハビリテーションの展開」

5) 時の話題 1

6) 時の話題 2

教育講演

1) 「社会的要因と健康に関する疫学研究—Social determinants of health—」

Ichiro Kawachi（ハーバード大学公衆衛生大学院教授）

2) 「疫学的にみた日本人の高血圧の変遷と今後の予防対策」

嶋本 喬（大阪府立健康科学センター所長）

3) 「職域で進める喫煙対策のノウハウ」

大和 浩（産業医科大学労働衛生工学助教授）

4) 「高齢者リハビリテーションのあるべき方向」

麦谷 眞里（厚生労働省老健局老人保健課長）

5) 「宍道湖・中海汽水域の今昔」

石飛 裕（島根県保健環境科学研究所科長）

6) 「児童虐待について」

（予定）

7) 「食事摂取量の測定方法」

伊達ちぐさ（武庫川女子大学生生活環境学部食物栄養学科教授）

奨励賞受賞者表彰及び講演

一般演題発表（10月27日～29日）

口演及び示説

紹介ブース（10月27日～29日）

1) 一般ブース（研究機関・大学等の研究・事業等の紹介を目的とするブース）

2) 企画ブース（健康増進計画等の紹介など地方公共団体のためのブース）

フォーラム（10月28日）

「保健師における継続教育をめぐって」

主催：日本公衆衛生学会「公衆衛生看護のあり方に関する委員会」（委員長 金川 克子）

ランチョンセミナー（10月28日）

企業展示 (10月27日～29日)

自由集会 (10月27日～28日)

Ⅲ 一般演題募集要項

1. 申込規定

- 1) 発表者は、共同発表者を含め日本公衆衛生学会会員に限りします。

学会員でない方は、入会手続きを済ませてください。入会についての問い合わせは、下記をお願いします。

日本公衆衛生学会事務局

〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-29-8 公衛ビル内

TEL: 03-3352-4338 FAX: 03-3352-4605

- 2) 1人につき、1演題とします。ただし、共同発表者としての連名はこの限りではありません。

- 3) 発表者は、演題申込金（1演題につき3,000円）と抄録集予約金を一般演題申込み締切日までにお支払いください。

2. 発表形式

発表形式は口演または示説（ポスター）のどちらかをご選択ください。ただし、最終決定は学会長並びに學術部会にご一任願います。

1) 口演

- ・発表時間は、原則として1題につき10分（発表7分、討論3分）を予定しています。
- ・映像機材はスライドもしくは液晶プロジェクターを使用します。なおパソコンのソフトは、パワーポイント（Windows版）を予定しております。
- ・スライド、パワーポイントの作成は、一画面8行以内でお願いします。図表も見やすいものをお願いします。

2) 示説（ポスター）

- ・発表者は指定されている時間内に参加者との質疑に応じてください。なお、掲示時間等の詳細は追ってお知らせします。
- ・示説会場には、掲示板（縦180cm×横90cm）を用意します。演題番号とポスターを掲示板に貼るための粘着剤付きマジックテープは、事務局にて用意いたします。
- ・ポスターは、A3版横の用紙で10枚以内にまとめてください。文字の大きさは72ポイント以上で、文章はA3用紙1枚につき8行以内にしてください。図表も見やすいものを作成してください。

3. 演題申込み（抄録提出）の方法

演題申込みは、原則としてUMIN（大学病院医療情報ネットワーク）のご協力を得たインターネット申込といたしますが、オンライン登録が不都合、不可能な方は、平成16年4月30日（金）までに運営事務局まで、メール（63jsph@pd-see.com）もしくはファックス（0852-27-0248）にてご連絡ください。

【オンラインによる演題申込み】

オンラインによる演題登録は、第63回日本公衆衛生学会総会ホームページまたは日本公衆衛生協会のホームページにアクセスし、演題登録画面の案内に従って進めてください。

第63回日本公衆衛生学会総会ホームページ：<http://www.pd-see.com/63jsph/>

日本公衆衛生学会ホームページ：<http://www.jsph.jp/>

①登録受付期間 平成16年4月6日（火）～6月7日（月）

ただし、締切り前の数日はアクセスが急増し、登録できないことがあります。できるだけ早めに登

録を済ませてください。締切日までは登録画面から演題の修正が可能です。同様に締切日直前はアクセスできないこともありますのでご注意ください。

②演題受領・演題発表通知のお知らせ

- ・演題受領確認は、正常に登録が完了すると整理番号が自動発行され画面上に表示されます。この整理番号の発行をもって演題応募の受領通知といたします。この整理番号が画面上に表示されない場合は、演題応募はまだ受け付けられていませんので注意してください。また応募時に登録されたE-mailアドレスにも登録完了通知が送信されます。
- ・演題発表通知（発表形式、日時等）は、平成16年7月下旬にE-mailで演題応募の際に登録いただいたアドレスに連絡をさせていただくとともに、第63回日本公衆衛生学会総会ホームページにて掲載いたします。

③演題申込金

演題締切日（6月7日）までに必ず演題申込金をご入金ください。なお、演題申込金のご入金にあたっては、本誌に同封されている郵便払込取扱票（演題申込金と抄録予約金の入金用）をご利用ください。郵便払込取扱票をお持ちでない方は、「郵便払込取扱票申込」と標題をつけ、氏名・所属施設名・所属部署名・郵便番号・住所・電話番号・FAX番号をご明記の上、運営事務局まで、メール（63jsph@pd-see.com）またはファックス（0852-27-0248）にてご連絡ください。郵送にて、郵便払込取扱票をご送付申し上げます。

④演題の取消し

演題申込み後の取消しは、運営事務局にメールまたはFAXにてお知らせください。ただし、申込金の返還には応じられませんので、ご了承ください。

⑤登録した演題の確認・修正・削除

演題を初めて登録する時には、[正式応募用登録画面の1. 登録画面]を使用します。一度登録された演題に修正を加えるときは、[正式応募用登録画面の2. 確認画面]を使用します。

修正の際に、初回登録時に発行された5桁の整理番号と、自分で決めたパスワードが必要となります。従って同一演題で[1. 登録画面]を使用するのは初回のみで、以降はすべて[2. 確認画面]を用いて行ないます。修正するたびに[1. 登録画面]を利用すると、同一演題が複数登録されて査読等で不利益を被る可能性がありますので、ご注意ください。

⑥オンラインによる演題申込に関する注意事項

(1)演題登録時に必要なブラウザをお使いください。

演題を登録いただく際、古いバージョンのブラウザをお使いの場合は正常に登録できないことがあります。必ず事前に練習登録を行ってください。

[推奨環境] Internet Explorer 4.0以上, Netscape Navigator 4.0以上

(2)暗号文通信をご利用ください。

平文通信ではインターネット上を、オンライン演題登録の登録番号とパスワードがそのまま流れます。インターネットでやり取りされる情報は、漏洩のおそれがありますので、暗号通信をご利用下さい。なお平文通信は、暗号通信が使えない場合（施設やプロバイダーの設定に問題があるか、ブラウザが古い）に限ってご利用ください。

(3)練習登録・本登録の違いにご注意ください。

通信環境チェックの意味からも、必ず練習画面で一度練習を行ってください。ホームページでの申込には、練習登録と本登録があります。練習登録の際にも受付番号とパスワードが発行されますが、練習登録では正式な演題応募とはなりません。必ず本登録をしていただくようお願いいたします。

(4)「整理番号」と「パスワード」について

最初の演題登録の際に、任意のパスワードを決めていただきます。登録が終了しますと、整理番号

が自動発行されます。この整理番号とパスワードが無ければ、演題の確認・修正・削除はできません。この整理番号は忘れないように自己責任において管理いただきますようお願いいたします。なお、セキュリティを維持するため、事務局では一切お教えすることができませんので、ご注意ください。

(5)文字数と抄録

文字数（抄録本文1100字、演題名・所属・演者名を含めて1200字）を厳守してください。規定数以上の字数は入力できませんので、ご注意ください。なお、抄録は図表を挿入せずに、文章のみで作成してください。また、抄録本文は登録を始める前に、Microsoft Wordなどのワープロソフトで作成し、ご自身のパソコンに保管しておいてください。

(6)入力の間違いがないかどうかを確かめてください。

応募者自身が間違えて入力した内容につきましては、一切責任を負いません。登録送信ボタンを押す前に、必ず内容に間違いがないかどうかをご確認ください。

(7)ホームページの更新内容にご注意ください。

オンライン登録に関する詳細や変更等が発生した場合は、ホームページにてご案内させていただきます。従いまして、定期的にホームページの更新内容にご注意いただきますようお願いいたします。

【オンライン登録ができない場合】

オンライン登録が不都合、不可能な方は、「演題登録データ作成要項申込」と標題をつけ、発表者名・発表者所属・電話番号・FAX番号・メールアドレスをご明記の上、運営事務局まで、メール（63jsph@pd-see.com）またはファックス（0852-27-0248）にてご連絡ください。

メールでお問い合わせの場合には演題登録データ作成テンプレート（Windows版Wordファイル）を、FAXでお問い合わせの場合には演題登録データ作成要項をご送付申し上げますので、演題申し込みデータを保存したフロッピーディスクを郵送もしくはメールの添付ファイルにて運営事務局までご送付ください。

演題登録データ作成要項申込締切り：平成16年4月30日（金）必着

演題登録データ提出締切り：平成16年5月31日（月）必着

なお、データ提出の場合、オンラインによる演題登録締切りより期日が早くなっておりますのでご注意ください。

4. 演題登録全般に関する問い合わせ先

第63回日本公衆衛生学会総会 運営事務局

〒690-0011 島根県松江市東津田町1288

℡PLAN・DO（プラン・ドゥ）

TEL：0852-27-0009 FAX：0852-27-0248 E-mail：63jsph@pd-see.com

※ご連絡の際には、お手数ですが、学会名とご用件を必ずご明示ください。

Ⅳ 抄録集予約と演題申込金

本総会の抄録集は、原則として予約制とします。

演題申込者は、必ず抄録集を予約してください。演題申込者以外でも本総会への参加は可能です。希望される方は抄録集を予約してください。なお、払い込まれた申込金は事情の如何にかかわらず、返還には応じられませんので、ご了承ください。

1) 申込方法

- ・申込みは、本誌綴じ込みの郵便払込取扱票をご利用の上、郵便局よりお振り込みください。
(本誌綴じ込みの郵便払込取扱票をご利用になれば、手数料は必要ありません。)
- ・発表者は、演題申込金(1演題につき3,000円)と抄録集予約金を併せてお支払いください。
- ・抄録集の当日受取りを希望される方は、ネームカード(抄録集引換券付)を送付いたします。
- ・抄録集の事前送付を希望される方は、1部につき500円を追加してください。後日ネームカードと抄録集を送付いたします。
- ・抄録集を事前予約されなかった方には、当日7,000円で抄録集とネームカードをお渡しします。
- ・会場には、ネームカードが無ければ入場できません。

2) 総会参加に関する諸経費

参加分類	抄録集予約	抄録集事前予約者		抄録集未予約者 (当日会場で支払い)
		事前送付希望 (送料500円を含む)	当日会場受取り希望	
演題申込みの方 (演題申込金3,000円を含む)		10,000 (3,000 + 6,500 + 500)	9,500 (3,000 + 6,500)	—
総会参加のみの方 (抄録集6,500円を含む)		7,000 (6,500 + 500)	6,500	7,000

3) 抄録集予約締切

演題申込者の方 6月7日(月)迄
 総会参加のみの方 8月27日(金) 消印有効

4) 振込先

郵便局(口座番号) 01360-1-56889
 口座名 第63回日本公衆衛生学会総会

5) 抄録集予約と演題申込金登録に関する問合せ先

第63回日本公衆衛生学会総会 運営事務局
 (株) PLAN・DO (プラン・ドゥ)
 〒690-0011 島根県松江市東津田町1288
 TEL: 0852-27-0009 FAX: 0852-27-0248 E-mail: 63jsph@pd-see.com
 ※ご連絡の際には、お手数ですが、学会名とご用件を必ずご明示ください。

V 自由集会

自由集会の開催を希望する方のために、10月27日(水)と28日(木)の18:00~20:00まで会場をご用意します。

1) 申込方法

希望される方は、メールタイトルに「自由集会申込」と記入し、本文に下記の事項をご記入の上、E-mail <63jsph@pd-see.com> にて運営事務局宛にお申込みください。E-mail アドレスをお持ちでない場合、下記事項を「自由集会申込」と題したA4用紙1枚にまとめ、FAX <0852-27-0248> にてお申込みください。

1. 集会の名称
2. 集会の内容
3. 参加見込人数
4. 開催希望日時

5. 世話人2名(代表世話人・現地世話人)の氏名, 所属及び連絡先(住所・電話番号・FAX 番号・E-mail アドレス)
6. 参加者問合せ先(住所・電話番号・FAX 番号・E-mail アドレス)
*使用機材等は, 原則として世話人にてご準備ください。
*世話人は, 代表世話人と現地世話人(島根県または島根県近隣にいる方)の2名が必要です。
*すべての参加者に開かれた集会であることを条件とします。(同窓会等のご遠慮ください)
*使用会場の都合等により, ご希望に添いかねる場合, 斡旋をお断りすることもあります。
- 2) 自由集会申込み締切 6月7日(月) 必着
- 3) 申込み・問合せ先
第63回日本公衆衛生学会総会 運営事務局
㈱PLAN・DO(プラン・ドゥ)
〒690-0011 島根県松江市東津田町1288
TEL: 0852-27-0009 FAX: 0852-27-0248 E-mail: 63jsph@pd-see.com

VI 紹介ブース

昨年と同様に本総会でも紹介ブースを計画いたしております。但し, 紹介ブースは研究機関・大学・民間団体等の公衆衛生に関係のある団体とします。政治・宗教・営利・販売を目的とする内容の出展はご遠慮願います。

1) 紹介ブースの種類と出展料

- A【一般ブース】研究機関・大学等の研究・事業等の紹介を目的とするブース 20,000円/1 小間
B【企画ブース】健康増進計画等の紹介など地方公共団体のためのブース 無料/1 小間のみ

2) 申込方法

希望される方は, メールタイトルに「紹介ブース申込」と記入し, 本文に下記の事項をご記入の上, E-mail <63jsph@pd-see.com> にて運営事務局宛にお申込みください。E-mail アドレスをお持ちでない場合, 下記事項を「紹介ブース申込」と題したA4用紙1枚にまとめ, FAX <0852-27-0248> にてお申込みください。

1. 申込ブース種類(A: 一般ブース or B: 企画ブース)
 2. 紹介ブースの名称
 3. 紹介ブースの内容
 4. 申込者の氏名, 所属及び連絡先(住所・電話番号・FAX 番号・E-mail アドレス)
 5. 参加者問合せ先(住所・電話番号・FAX 番号・E-mail アドレス)
- 3) 出展料のお支払い
使用会場の都合等により, ご希望に添いかねる場合, お申込をお断りすることもありますので, 後日申込受理証とともに請求書をご送付いたします。
*使用機材等の詳細確認は, 後日運営事務局より連絡いたします。
*紹介ブースを申し込まれた団体には, 担当者用に1人分のネームカード(抄録引換券)を無料で発行させていただきます。
- 4) 紹介ブース申込み締切 8月27日(金) 必着
 - 5) 申込み・問合せ先

第63回日本公衆衛生学会総会 運営事務局
㈱PLAN・DO(プラン・ドゥ)

〒690-0011 島根県松江市東津田町1288

TEL: 0852-27-0009 FAX: 0852-27-0248 E-mail: 63jsph@pd-see.com

VII 関連行事日程

日本公衆衛生学会理事会	10月26日（火）
日本公衆衛生学会評議員会	10月26日（火）
日本公衆衛生雑誌拡大編集会議	10月27日（水）

VIII 付随行事

衛生学公衆衛生学教育協議会	10月26日（火）
全国衛生部長会議	10月26日（火）
全国保健所長会議	10月26日（火）
地方衛生研究所全国協議会	10月26日（火）
全国精神保健福祉センター長会・同研究協議会	10月25日（月）、26日（火）
全国保健統計協議会	10月26日（火）
全国保健師教育機関協議会	10月25日（月）、26日（火）

分科会番号と内容分類

一般演題にお申込みの方は、希望される以下の分科会番号（第1～18分科会）を「希望分科会」欄にご記入ください。なお、内容分類は希望分科会を決める際の参考にしてください。

分科会番号	分科会名	内容分類（参考）
第1分科会	疫学・保健医療情報	1 保健医療情報システム 2 疫学理論・方法 3 人口、保健医療統計 4 Information Technology と保健医療 5 情報の開示・保護 6 その他
第2分科会	健康教育	1 健康意識、生活習慣、保健行動 2 セルフケア 3 セルフヘルプグループ 4 ソーシャルサポート・ネットワーク 5 飲酒 6 喫煙対策 7 個別健康教育 8 その他
第3分科会	ヘルスプロモーション， 健康日本21，QOL	1 ヘルスプロモーション 2 保健活動理論 3 健康日本21 4 健康福祉水準，健康指標 5 健康モニタリング 6 Quality of Life（QOL）とその評価 7 健康対策の評価，Evidence Based Health Care（EBHC） 8 その他
第4分科会	保健所，衛生行政，健康 危機管理	1 保健所機能，保健所活動 2 地方自治体の保健医療福祉行政の組織・機能 3 市町村保健センターの機能，活動 4 地方分権と保健衛生行政 5 我が国の厚生労働行政 6 保健医療福祉制度・政策，社会保障制度 7 その他
第5分科会	地域保健・地域医療	1 地域保健医療福祉活動 2 保健医療福祉計画 3 プライマリケア 4 地区組織，住民組織活動 5 ボランティア，保健医療 NPO 6 保健医療福祉の連携 7 保健医療における倫理，社会規範 8 インフォームドコンセント

分科会番号	分科会名	内容分類（参考）
第 6 分科会	難病・障害・医療福祉	9 その他 1 難病・障害児者対策 2 難病・障害児者への在宅ケア・ケア技術 3 難病・障害児者のケアシステム 4 難病・障害児者のリハビリテーション 5 難病・障害児者に関するグループ活動 6 難病・障害児者の住宅改善 7 難病・障害児者の QOL 8 その他
第 7 分科会	成人保健Ⅰ（循環器疾患，悪性新生物）	1 循環器疾患等のリスクファクター（高血圧，高脂血症等） 2 循環器疾患等の一次予防 3 循環器疾患等の二次予防 4 脳血管疾患 5 心疾患 6 悪性新生物の発がん因子，一次予防 7 悪性新生物の二次予防 8 悪性新生物のターミナルケア
第 8 分科会	成人保健Ⅱ（その他）	1 糖尿病 2 肝疾患 3 腎疾患 4 骨粗鬆症 5 アレルギー・免疫異常 6 内分泌異常 7 更年期障害・対策 8 その他の生活習慣病 9 遺伝子と環境
第 9 分科会	母子保健・学校保健	1 健やか親子21 2 母性保健 3 乳幼児保健 4 学校保健(保健教育，保健管理) 5 思春期保健 6 育児支援，ソーシャルサポート 7 地域保健と学校保健の連携 8 障害児の保健医療福祉 9 その他
第10分科会	老人保健福祉・介護	1 要介護，要支援高齢者 2 高齢者の QOL と生きがい対策 3 高齢者のケアシステム 4 介護保険制度 5 その他
第11分科会	精神保健福祉	1 地域精神保健福祉活動 2 児童，青年期の精神保健福祉活動 3 アルコール・薬物乱用 4 家族・家庭の精神保健 5 ストレス，心の健康，脳科学 6 その他
第12分科会	歯科保健	1 ライフスタイルと歯科保健 2 地域歯科保健 3 歯科保健行動 4 予防歯科の技術 5 一般保健と歯科保健の連携 6 8020運動 7 その他
第13分科会	感染症	1 感染症の疫学

分科会番号	分科会名	内容分類（参考）
第14分科会	公衆栄養	2 感染症予防対策
		3 肝炎
		4 性感染症（STD）
		5 HIV 感染症
		6 結核
		7 感染性大腸炎（腸管出血性大腸菌 O157等）
		8 その他
		1 栄養疫学，栄養調査
第15分科会	食品衛生・薬事衛生	2 食生活・食生態
		3 栄養評価
		4 栄養指導
		5 栄養所要量
		6 特定保健用食品
		7 公衆栄養活動
		8 その他
		1 食中毒
第16分科会	産業保健	2 乳肉衛生
		3 食品添加物
		4 食品汚染（環境汚染物質・残留農薬）
		5 遺伝子組換え食品
		6 輸入食品
		7 医薬品の安全性
		8 医薬品分析法
		9 血液行政
第17分科会	環境保健・生活環境衛生	10 その他
		1 作業環境管理
		2 作業管理
		3 健康管理
		4 産業保健活動，システム
		5 産業保健と地域保健の連携
		6 産業医活動，産業看護活動
		7 職業性疾病，作業関連疾患
第18分科会	国際保健	8 その他
		1 健康と社会・環境（生態系，モニタリング，アセスメント，環境計画等）
		2 疾病と環境因子（生物学的，物理的，化学的環境変異原，他）
		3 化学物質と人間（環境ホルモン，農薬等）
		4 地球環境（地球温暖化，他）
		5 大気・悪臭
		6 水質
		7 騒音・振動
第19分科会	その他	8 土壌・地盤
		9 環境放射線
		10 医療放射線
		11 建築物衛生・室内環境
		12 廃棄物
		13 消費活動，リサイクル，循環型社会
		14 生活衛生・環境教育
		15 その他
第20分科会	その他	1 グローバリゼーション
		2 保健医療福祉制度の国際比較
		3 健康福祉水準の国際比較
		4 プライマリヘルスケア
		5 国際保健医療協力
		6 感染症，疾病対策
		7 日本在住外国人の保健医療福祉
		8 その他